

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.1)

4月27日 環境保全協定締結

4月27日(火)、豊田市役所市長室において、鈴木公平豊田市長と当社社長 宮坂真也との間で「豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書」を締結させて頂きました。

この協定は、豊田市によるPCB廃棄物処理事業受入条件と豊田市PCB適正処理ガイドラインを履行するうえで必要な具体的事項を示したものとなっており、例えば、当社が生活排水、用役排水及び雨水以外の排水並びに油類について、逢妻男川に放流してはならず、かつ地下に浸透させてはならないことなどを定めています。



起工式を催行

環境保全協定の締結を受け、同日、豊田PCB廃棄物処理施設設置工事の起工式が執り行われました。当日は、激しい風雨にも関わらず鈴木豊田市長、炭谷環境事務次官をはじめ多くの関係者ご出席下さり、無事執り行うことができました。



安全祈願祭

起工式に先立ち現地で建物施工監理の日建設計株式会社及び施工者のクボタ神鋼環境(豊田)異工種建設工事共同企業体が主催して安全祈願祭が執り行われました。

拳母神社(松田宮司)が斎主を務められ、工事期間中の無事故無災害を祈願しました。

起工式には、鈴木豊田市長、大村衆議院議員、森愛知県副知事、炭谷環境事務次官をはじめ、県議会議員、市議会議員、環境省・県・市行政関係者、処理事業検討委員会委員、関係自治区長、安全監視委員会委員、周辺及び関係企業等多数の来賓の皆様にご出席頂きました。地元はもとより社会的注目の大きさを再認識し、安全・確実な処理を行う決意を新たにしました。



起工式

工事車両用仮設橋が完成



工事車両用仮設橋

事業用地には北側に正規の進入口がありますが、工事中の搬入車両の事故防止と渋滞緩和を目的に、逢妻男川の上に幅員3.4m×橋長1.4mの工事車両用仮設橋を設けました。4月中は、この工事のために片側交互通行となり、ご迷惑をおかけしました。この橋の上のゲートは敷地側へ少し下げて設置し、通行車両への視認性も配慮しました。また、路側帯が橋上となる為、滑り止めを施した覆工板を設置し、二輪車の通行にも配慮しています。工事期間中は、誘導員を配置し通行車両優先の交通誘導を徹底します。

なお、工事完了時には、この橋は撤去致します。

工事仮設事務所建設進む



建設が進む仮設事務所

事業予定地の南側隣接地を借地して工事中の仮設事務所を建設しています。地上4階建て(1階駐車場及び通路)の仮設事務所で、工事関係各社の現場事務所として利用する他、現場作業員の休憩所等約600人を収容する仮設事務所です。

仮設事務所には宿泊施設はなく、すべての工事関係者は通勤しますが、ほとんどの通勤車両は、鴻ノ巣交差点付近の別敷地の駐車場に駐車し、現場へは送迎車両による送迎を実施することにより、周辺道路の交通渋滞緩和に配慮します。

仮設事務所4階会議室からは、事業予定地を一望でき、工事の進捗・作業手順等を把握します。

仮設事務所は5月20日(木)より工事関係者が入居します。



4階会議室から見た事業予定地全景

今月の工事予定

5月中旬 建物配置確認

6月初旬～ 杭工事(アースオーガーによる低騒音低振動工法)

支持杭は、コンクリート製で直径500～600mm、長さ15.0～17.0mのものを使用し、支持層を確認しながら約500本の杭を順次打設していきます。

連絡先

発注者 日本環境安全事業株式会社
(連絡先) 豊田事業所 0565-37-7226

施工者 クボタ神鋼環境(豊田)異工種建設工事共同企業体
代表者 株式会社クボタ
構成員 株式会社神鋼環境ソリューション

(連絡先) 豊田作業所 0565-71-5722(5/18から)



施工者から一言

豊田PCB廃棄物処理施設設置工事を施工させて頂きますクボタ神鋼環境(豊田)異工種建設工事共同企業体としましては、全工期を通じて無事故無災害で工事を進捗させることを最優先に、皆様に信頼される建設現場にしていくよう、JV職員一同努力して参りますのでよろしくお願い致します。